



『高梁＊花やか計画』実践中!

～岡山県立高梁城南高等学校 環境科学科2年生～

岡山県立高梁城南高等学校環境科学科2年生は、本年度から「高梁＊花やか計画」をキャッチフレーズに、校内の環境美化や市内の福祉施設へ鉢花を贈るなど、“花いっぱいのみち”づくりに取り組んでいます。

8月25日、同校環境科学科2年生の皆さんが丹精込めて育てた「日日草」をいただきました。真夏の暑い中であって涼しげなライム色の葉が、淡くやわらかな白やパープルの花々をより一層引き立たせています。



もくじ

ふれあいサロン活動…………… (2)～(3)	福祉委員連絡会の開催等…………… (8)
平成22年度共同募金配分助成金交付式…………… (4)～(5)	赤い羽根共同募金のお祝い等…………… (9)
2010夏のボランティア体験事業…………… (6)	地域福祉活動報告…………… (10)～(11)
米寿敬老祝い品贈呈…………… (7)	賛助会費にご協力いただいた法人等… (12)
	寄付…………… (13)～(14)

今年度も積極的に支援します

2010ふれあいサロン活動

川上町 26日会



七月二十三日、川上町名原コミュニティセンターハウスに『26日会』のサロン会員七人が集まりました。

今年度は今回の人形づくりで三作品目ですが、会員達の趣味をサロン活動に取り入れることで、他の会員の価値観を尊重しながら、相互の親睦を図っています。

この日は、同会代表の湯川悦子さんが講師となり、紙粘土で人形を作りました。慣れない手



これまでに作成した作品（ふくろうの手提げ袋やピエロ人形等）

今年度のサロン活動について

- 4月 お茶会
- 5月 ふくろう人形づくり
- 6月 手提げ袋づくり
- 7月 粘土細工
- 8月 粘土細工
- 9月 発表会
- 10月 食事づくり
- 11月 手打ちどんぐりクリスマス会
- 12月 編み物、とくろ鑑賞
- 1月 新年会
- 2月 雛人形
- 3月 反省会



代表者 湯川悦子さん

「高齢化が進んでいるこの地区で、引きこもりや閉じこもりをなくし、みんなで楽しく活動しよう」を目標に平成二十年度に立ち上げました。

つきで悪戦苦闘しつつも、会員みんなで助け合いながら、かわいい人形を作ることができました。

会員からは「毎回素敵な作品を作ることができ、会のメンバーは幅広い年齢層で、自分たちの知らない情報が聞けるので、月一回の集まりがとても待ち遠しい」と感想がありました。

同サロンは『集う・つくる・教える・学ぶ』楽しみに『いたわり・見守り・支えあい』をプラスして、笑顔や絶やさない活動を実施しています。

成羽町 佐々木シニアサロン



七月七日、成羽町佐々木集会所で七夕会を行いました。

この日は会員十四人が集まって、折り紙の短冊に願い事を書いたものや折り紙で天の川やわか綴りを作って笹に飾りをつけたり、ナスやきゅうりを使って牛や馬を作って、七夕会を盛り上げました。

また、「七夕にそうめんを食べると大病にかからない」という言い伝えがあり、きゅうりを天の川に、またニンジン



今年度のサロン活動について

- 4月 お花見
- 6月 苗代みて
- 7月 七夕祭
- 9月 お月見会
- 12月 忘年会
- 1月 新年会



代表者 中川令子さん

同じ時代を生きた者同士で通じる話題を共有できる喜びを感じながら、また人と人との繋がりや輪を広げていくように、行事予定を立ててサロン活動を展開しています。

めんを食べました。

その後、高梁市成羽地域局保健師から「高血圧の予防」についての講話や血圧測定によるアドバイスを受けて、健康の大切さを再認識しました。

会員からは「短冊に日々の健康を願いながら書きましたが、『願いごとが叶いますように』と祈る気持ち、何歳になっても同じですね」と感想がありました。

川面町 ふれあいサロンひまわり



連日猛暑が続いており、当日も炎天下の中でのプレーで会員の体調等が心配されていましたが、時折吹くそよ風のおかげもあり、全員が元気で二ラウンドのプレーをすることがで



日本最大の縄文土器「大地の波動響」

今年度のサロン活動について

- 4月 お花見会
- 5月 サロン開所式
- 6月 談話・輪投げ、ビーチボールバレー
- 7月 グラウンドゴルフ、猪風来美術館見学
- 9月 グラウンドゴルフと食事会
- 10月 小旅行
- 11月 茶話会、ゲーム
- 12月 クリスマス会
- 1月 新年会、初詣
- 2月 料理講習会
- 3月 子供とのふれあい

七月二十四日、ふれあいサロンひまわり会員十七人は新見市へ出かけました。同サロンは今年度立ち上げたサロンで、今回は初めての野外活動となりました。まず、はじめに新見市哲多町花木の哲多総合グラウンドでグラウンドゴルフを楽しみました。

続いて、会員達は猪風来美術館を見学しました。この美術館には日本最大の縄文土器「大地の波動響」が展示されており、美術館の館長の話を聞きながら、会員達は土器の大きさや多彩な文様・造形に終始圧倒されていました。その後、紫陽花で有名な済渡寺でお弁当を食べながら、本日活動した内容の感想を述べて見聞を広めました。

閉じこもり防止と生きがいづくり、健康増進を目的に今年度立ち上げたサロンです。月一回の活動ですが、相互の親睦を図り、いきいきと暮らせるよう地域でのコミュニケーション作りを大切にしています。



代表者 中村和子さん

社会福祉協議会は積極的に支援します！

ここでは、高梁市社会福祉協議会は皆さんが行っているふれあいサロン活動に対し、どのような支援をしているかお知らせします。

①相談・説明

「サロン活動に興味がある」や「こんな活動はサロン活動になるのか」など何でもご相談ください。また、サロン活動について地域で説明してほしい場合にもご相談ください。社協職員が地域へ出向き説明を行います。



②活動にあたって

職員がサロンに参加し、一緒に活動を行いながら、活動の幅が広がるよう指導を行っています。



③用具等の貸出

ご要望に応じてレクリエーション用具等の貸出を行っています。



④助成について

活動費用の助成を行っています。助成金額は次のとおりです。

5町内会以下でのサロン	30,000円以内/年
大字単位でのサロン	70,000円以内/年
町単位でのサロン	100,000円以内/年

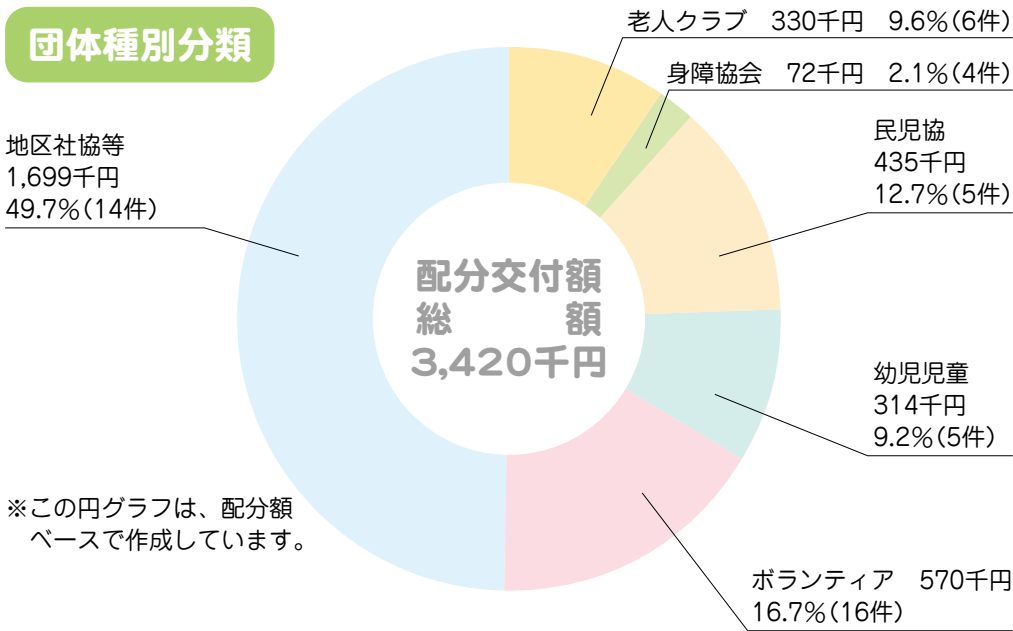
本年度の『ふれあいサロン活動』事業の申請を受け付けています。受付及び問い合わせは地域福祉課または各支所まで

地域福祉課 ☎22-7243 有漢支所 ☎57-3218 成羽支所 ☎42-2005
川上支所 ☎48-9770 備中支所 ☎45-3131

高粱の『じぶんの町を良くするしくみ』をお知らせします。

その1 今回、50団体へ342万円の交付を行いました。団体や金額等を円グラフにしてみました。

団体種別分類



※この円グラフは、配分額ベースで作成しています。

その2 配分金交付にあたっての昨年度からの変更点をお知らせします。「目にみえ、より透明性のある」配分を目指し、実践しました。

新変更点!

共同募金配分検討会議

申請をもとに審査

社会福祉協議会理事会

配分団体への交付額決定

各種団体



昨年度までは、社会福祉協議会理事会で審議し、配分団体への交付額を決定していましたが、目に見え、より透明性のある配分を目指すため、社会福祉委員会に属する理事6名で構成する『共同募金配分検討会議』で、きめ細やかな配分の審査を行いました。

ここでの決定事項をもとに、社会福祉協議会理事会で承認を受けて、配分を行いました。

その3 『地域で集めた募金は、地域をよくするために使う』

現在、『共同募金』という名前は広く認識されていて、毎年、市内各地で積極的に募金にご協力をいただいておりますが、「なぜ集めるのか？」や「何に使われているのか？」等、募金の意義・意味が明確でない方もいらっしゃると思います。

誰もが住み慣れた地域にいつまでも安心して暮らすことができるように、赤い羽根共同募金はこうしたまちづくりを応援し、地域で集めた募金は、地域をよくするために使われています。

本市社会福祉協議会では、今後もひとりでも多くの方が、共同募金により一層の興味や関心を持ち、みんなで「自分の町は自分たちの力でよりよいものにしていく」活動のお手伝いをいたします。

平成22年度共同募金配分助成金交付式

たくさんのお思いやりのかたちへ配分しました

平成22年7月30日、高粱総合福祉センターにおいて平成22年度共同募金配分助成金交付式が行われ、市内で積極的に活動している福祉ボランティア等50団体へ助成金の交付が行われました。



平成22年度 共同募金配分団体一覧表 (50団体)

(代表者名 敬称略)

種別	団体名	代表者名	活動内容
老人クラブ	高梁地域老人クラブ	笠谷 和男	高齢者の健康保持と参加者相互の生きがいづくりに高齢者スポーツ大会の開催
	有漢地域老人クラブ	戸田 義武	高齢者の健康づくり、仲間づくりを目的にスポーツ大会の開催
	成羽地域老人クラブ	田中 啓吾	高齢者の健康づくり、仲間づくりを目的にグラウンドゴルフ大会の開催
	川上地域老人クラブ	森下 昌昭	健康保持、相互親睦を図るためゲートボール他3種目の実施
	備中地域老人クラブ	高前 政治	会員相互の親睦を深めるとともに、生きがいづくりや健康増進につながる活動実施
	高梁長寿会	手塚 幸恵	紺屋川美観地区、中央公園等の清掃美化活動の実施
身障協会	高梁市身体障害者福祉協会有漢分会	上森 武	会員相互の親睦、健康増進を図るため、グラウンドゴルフ大会の開催
	高梁市身体障害者福祉協会成羽分会	流田 治男	会員相互の親睦や、一致協力し、その障害を克服し自立更生を図る
	高梁市身体障害者福祉協会川上分会	高岡 芳夫	障害福祉施設等を視察し、福祉の向上に資するための活動を展開
	高梁市身体障害者福祉協会備中分会	小林 富男	社会参加と健康管理を目的にGゴルフ、フライングディスク等の実施
民児協	高梁地域民生委員児童委員協議会	山本都久子	先進地視察を行い、その成果をもとに研修会を実施し、意識の統一を図る
	有漢地区民生委員児童委員協議会	江田 睦雄	委員活動の更なる資質の向上を図るため、市外開催の研修会へ参加
	成羽地区民生委員児童委員協議会	加藤 隆志	高齢者や障害者等の自立支援の実施
	川上地区民生委員児童委員協議会	宮崎 正弘	住民福祉の増進に資する調査、研究の実施
	備中地区民生委員児童委員協議会	田中猪三郎	委員の運営活動の拡充による地域福祉の増進を図る
幼児児童	ことばを育てる親の会	宮本 知子	親、子ども同士の繋がりを深めることで子育てに関する悩みや問題の軽減を図る
	高梁市子ども会連合会(運営補助)	西田 洋文	子どもの健全な発達、育成に寄与するための交流活動の実施
	高梁市子ども会連合会(活動補助)	西田 洋文	各地区子ども会の活動に対し、助成を行なう
	つくしの会母親クラブ	藤原 宏美	育児に関する知識習得や母親同士の親睦を図る活動実施
	川上町親子クラブ つくし会	妹尾一十三	地域の中で親と子のふれあいや親睦を図る活動実施
ボランティア	高梁地区一人暮らし高齢者応援会	山本都久子	手作りおはぎを一人暮らし70歳以上の高齢者にプレゼント
	おはなしたまてばこ	常浦美和子	子どもへのお話の語りや絵本の読み聞かせ等の実施
	有漢町ボランティアあじさいの会	田中小都美	75歳以上の一人暮らしの方々に、友愛訪問、安否確認の実施
	高梁市福祉運転ボランティアの会	中島 求	
	運転ボランティア有漢の会	東平 宏武	生活支援と通院送迎及び福祉団体の研修等への送迎
	運転ボランティア成羽の会	杉田 順一	
	子育てボランティアうぐいす	渡辺 功子	健診時や行事開催時での託児、絵本の読み聞かせボランティアの実施
	給食ボランティア坂本婦人会	樋口フサ江	給食サービスの実施、男性料理教室の実施
	運転ボランティア川上の会	妹尾 吉孝	生活支援と通院送迎及び福祉団体の研修等への送迎
	給食配送グループ上大竹	宮崎 正弘	独居老人世帯慰問活動、75歳以上の友愛訪問を兼ねての給食サービス実施
	高山地区ボランティア	佐倉 祐一	高齢者対象の給食配送活動、高齢者世帯への安否確認の実施
	地頭給食配送ボランティア	池田 宏	給食配送と手作りお弁当を作り見守り、安否確認を兼ねて配布
	仁賀地区ボランティア	山室 敦子	一人暮らしの高齢者に手作りお弁当を作ったの友愛訪問を実施
	三沢ボランティア	中西 昭博	80歳以上の老人世帯、90歳以上の老人を対象に手作りのお弁当を配食
	七地ボランティア	小島 和人	高齢者世帯を重点的に見守り、友愛訪問の実施
	備中町ヘルスボランティア連絡会	中迫 貞子	配食、会食のサービス実施、友愛訪問活動の実施
地区社協等	高梁地区民生委員児童委員協議会	山本都久子	地区内における福祉ニーズに対応し、住民の住みよい地域社会の実現に取り組む
	津川地区社会福祉協議会	難波 崇	
	川面地区社会福祉協議会	平野 剛	
	巨瀬地区社会福祉協議会	島田 裕章	
	中井地区社会福祉協議会	逸見 信之	
	玉川地区社会福祉協議会	川上 秀樹	
	宇治地区社会福祉協議会	川崎 幹子	
	松原地区社会福祉協議会	兼森 國廣	
	高倉地区社会福祉協議会	吉森 光男	
	落合地区社会福祉協議会	関 安之	
	有漢地区社会福祉協議会	吉岡 伸子	
	成羽地区社会福祉協議会	加藤 隆志	
	川上地区社会福祉協議会	森下 昌昭	
	備中地区社会福祉協議会	田中猪三郎	



2010

夏のボランティア体験事業

コミュニケーションと人の心を育てます!

『夏のボランティア体験事業』とは、ボランティアに関心のある市内在住及び市内へ通学している生徒や学生を対象として、ボランティア活動を体験し、社会福祉についての理解を深めるとともに、様々な出会いの中から、新たな自己発見や地域社会のために自分が出来ることを学ぶ機会のある場として本市社会福祉協議会では毎年実施しています。

★事前研修会★



事前にボランティア活動についての取り組み方を学習します。

7月17日に高粱総合福祉センターで事前研修会を開催し、市内の中・高校生219人の参加がありました。はじめに、職員がボランティア活動の心構えやボランティアを行う上での留意事項等について説明を行い、参加した生徒達は、ボランティア活動の取り組み方について学習しました。

その後、活動先の紹介があり、生徒達は自分の希望する福祉施設やボランティア団体の担当者と活動日時や活動内容等の調整を行いました。

この活動調整により、生徒達は市内の24の福祉施設やボランティア団体で活動を行うこととなりました。

Let's夏ボラ

一部

市内の福祉施設やボランティア団体で活動された中・高校生の活動風景をご紹介します。



園児の手洗いのお手伝い(鶴鳴保育園)



夏祭りのお手伝い(有漢荘)

学生たちの体験コメント

「今回、この体験事業に参加して、色々な方々の優しさに触れることができ、また(受入れ先は障害者施設でしたが)この活動を通じて障害者に対する考え方が変わりました。



これからも積極的に福祉に携わっていきたいです」と事後研修会で発表されました。

「障害者福祉施設で活動した」
高粱城南高校 デザイン学科2年
谷口友里さん 東條由依さん



児童とのふれあい(川上児童館)

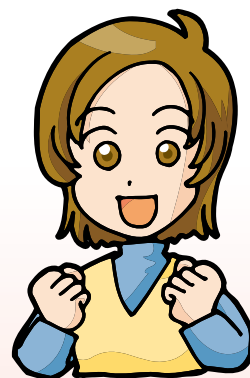
★事後研修会★



ボランティア活動での体験を発表しました

活動を終えた生徒達は、8月27日に高粱総合福祉センターで開催された事後研修会に参加し、ボランティア体験を通じて感じたことについて、話し合いました。

また、ボランティアの受入れをしていただいた施設やボランティア団体の方々からは、ボランティア活動を行う上でのアドバイスや「充実したボランティア活動が出来たようで、私達もうれしく思いました」といった感想をいただきました。



本市社会福祉協議会では、満八十八歳の方に敬老祝い品として肖像写真を撮影し、敬老の日を中心として福祉委員の協力を得て贈呈を行っています。

ここでは、米寿の写真をどのように贈呈しているかをお知らせします。

“米寿”の由来

「米」という字を分解すると「八十八」となることから、88歳に米寿のお祝いをするようになりました。

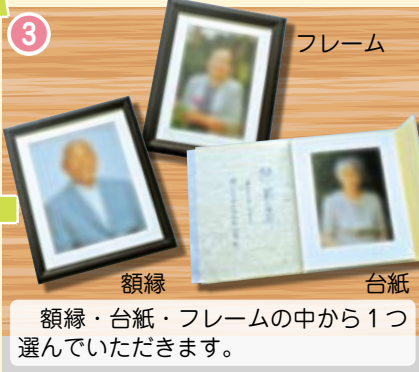
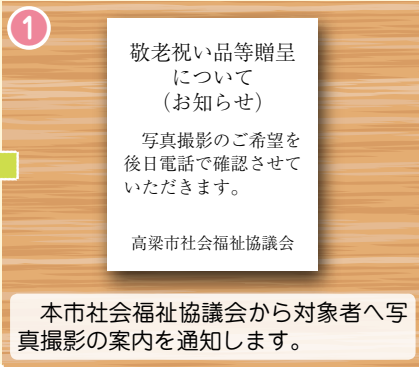
数ある長寿のお祝いの中でも、米寿のお祝いがいちばん盛大に行われているようです。

贈呈の対象者

- ①平成21年9月21日から22年9月20日の間に88歳になられた方
- ②前一年間引き続き高梁市に住所を有する方
- ③今回の該当者271人
(うち希望された人…168人)

敬老祝い品贈呈までのながれ

ここでは、敬老祝い品贈呈までの流れをお知らせします。



笑顔いきいき 八十八のお祝い

敬老祝い品贈呈

米寿記念の贈呈にあたって

今年、米寿をお迎えになられ、心よりお祝い申し上げます。
この城下町『高梁』の伝統や文化を諸先輩方々から受け継いだものを、私たち後輩へ伝承していただいた功績に対しまして、感謝申し上げます。

今年の九月二十日の敬老の日にあたり、皆さまへ「特別な贈りもの」にさせていただければと思っております。

この肖像写真によって、皆さまが今まで築かれた歴史や年輪を感じていただければと存じます。

敬老祝い品贈呈は毎年行っており、皆様の写真を拝見させていただいておりますが、この笑顔こそが私たち「高梁の笑顔」の礎であると実感しております。

また、米寿を迎えられますますお元気なお姿を拝見して、私たちはもっともっと頑張らなければととても励みになりました。

今後とも一層ご健康に留意されまして、次の白寿を目指して楽しい人生を送っていただきたいと存じます。

大変おめでとうございます。

社会福祉法人

高梁市社会福祉協議会

会長 平田 重光

福祉委員連絡会の開催

有漢地区

六月十一日、有漢保健センターにおいて、平成二十二年度の有漢地区福祉委員連絡会総会を開催しました。

会では前年度事業報告の後、役員改選を行い、会長に難波英夫氏が再任され、今年度の事業計画についての協議が行なわれました。

また、事務局からは社会福祉協議会の賛助会費の納付依頼やふれあいサロン等福祉事業に関する説明をしました。

その後、福祉委員研修として、高梁市保険課職員による地域包括支援センターの役割や高梁市の高齢化の実情について説明がありました。

またこの日は、有漢地区民生委員児童委員協議会の方々の出席もあり、担当地区福祉委員との情報交換を行いました。

福祉委員、民生委員児童委員、市、社会福祉協議会が一体となって地域ケアによるまちづくりを目指しています。



民生委員児童委員の方との情報交換

川上地区

七月二十六日、川上保健センターで平成二十二年度の川上地区福祉委員連絡会総会を開催しました。

はじめに、事務局から前年度の事業報告及び今年度の事業計画について説明を行い、また、社会福祉協議会会費の納入について依頼しました。

その後、研修会として高梁市健康づくり課西

本課長を講師に招き「地域で見守る高齢者の健康づくり」の講話があり、「地域で高齢者を見守るには、日頃から近所の方の声掛けが一番重要である。また、体の健康づくりも大切であるが、人との交流、世代の違う方との交流による心の健康づくりも大切である」等の講話に、出席者は人と人との繋がりの大切さを再認識していました。

講話の修了後に、川上地区民生委員児童委員協議会の方々と高梁市社会福祉協議会川上支会の運営委員との意見交換を行い、意見交換では「民生委員児童委員と福祉委員との関わりについてそれぞれの役割を再確認出来た」や「高齢化が進んで大変ではあるが、福祉委員、民生委員児童委員、市、社会福祉協議会が連携して行かなければならない」という意見がありました。



名称を変更しました

平成二十二年九月六日、高梁総合文化会館で開催された岡山県共同募金会高梁市支会理事会及び評議員会において、設置規程の一部改正に基づく組織運営を図るため、次のとおり名称変更いたしました。

(変更前)

「岡山県共同募金会高梁市支会」

(変更後)

「高梁市共同募金委員会」

今後ともよろしくお願いたします。



平成22年度会費のお願いについて

本市社会福祉協議会では、「ささえあい・たすけあい」による地域福祉の維持・充実を図るため、毎年賛助会員会費のご協力をお願いしております。

皆さまからいただいた貴重な浄財は、高梁市の地域福祉の推進のため活用させていただきますので、本年度も皆様の善意の心をいただき、ご協力をお願いいたします。

○普通会員	高梁市民	1口	1,000円
○法人会員	市内の法人(事業所を含む)	1口	3,000円
○ふるさと会員	市外居住者	1口	3,000円
○特別会員	特別な協力者	1口	5,000円

自分の町を良くするしくみ赤い羽根共同募金

今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。
 運動期間中、高梁市共同募金委員会では、高梁駅前及びショッピングデパート、各地域のイベントなどにおいて、街頭募金活動を予定しております。
 また、市内の各戸への戸別募金、各事業所・官公署などへのバッジ募金、法人（事業所）への法人募金などの募金活動を実施いたしますので、ご協力よろしくをお願いいたします。
 なお、ご協力いただきました募金については、次の支援に活用されます。

- 福祉団体活動支援
- 地域福祉活動事業の支援
- ボランティア団体活動支援
- 福祉施設の整備支援
- 福祉車両購入の支援

法人募金にご協力いただきました法人の名称を次号より掲載させていただきます市民皆様へ報告いたします。

平成22年度 健康福祉のつどい

「健康福祉のつどい」は、保健・医療・福祉・ボランティア活動に功労のあった方々を顕彰するとともに、保健福祉の認識を一層深め、21世紀の高梁市の、すべての人々が健康で心豊かに生活できる”健寿の里”となるように、『ふれあいによる心豊かなまちづくり』をめざして開催しています。
 今年度は、平成22年10月16日（土）に備中町の高梁市備中総合センターを主会場として開催します。
 高梁市社会福祉協議会では、まつりの部でゲートボール、グラウンドゴルフ、囲碁、将棋を行います。会場等は次のとおりです。

<p style="text-align: center;">ゲートボール</p> <p>○会場/高梁市立備中中学校グラウンド ○開会/午前8時30分より</p>	<p style="text-align: center;">囲碁</p> <p>○会場/備中やすらぎの里センターハウス ○開会/午前9時より</p>
<p style="text-align: center;">グラウンドゴルフ</p> <p>○会場/備中やすらぎの里多目的グラウンド ○開会/午前10時より</p>	<p style="text-align: center;">将棋</p> <p>○会場/備中やすらぎの里備中郷土館 ○開会/午前9時より</p>

福祉施設の作品展示コーナー

<p>備中デイサービスセンター</p> <p style="text-align: center;">ひまわり</p>  <p>利用者がひまわりに色を塗り、青空と大地を表現した背景に張り付けました。元気なひまわりを咲かせました。</p>	<p>川上デイサービスセンター</p> <p style="text-align: center;">花火</p>  <p>利用者が花火の形に切り抜いた色紙を職員が窓ガラスに貼り付けました。</p>	<p>巨瀬デイサービスセンター</p> <p style="text-align: center;">ミニ庭園と動物の箱庭</p>  <p>南天や苔などを材料としてミニ庭園を作りました。また、廃材を使って箱庭を作りました。</p>	<p>グループホームささゆり苑</p> <p style="text-align: center;">灯籠</p>  <p>入居者が下絵に色を塗り、職員と一緒にペットボトルに貼り付けて作成しました。</p>
--	---	--	---

活動報告

川上 ギターとハープの音色に魅了

川上デイサービスセンター

7月16日、川上デイサービスセンターの利用者がギターとハープの音色を楽しみました。

今回は、『さらさ』（森川敏行さんのアコースティックギターと大岡真知子さんのアイリッシュハープの演奏）による※音楽セラピーを体験しました。

利用者達は、演奏に合わせて軽体操を行ったり、童謡「ふるさと」等子供の頃を思い出すような曲を歌ったり、音楽に合わせて手拍子でリズムを取ったりと、あっという間のひと時を笑顔で過ごしました。

利用者は「楽器を見るのも、生で音を聞くのも初めてだった。きれいな音色に心が洗われるようでした」と話されていました。



※音楽セラピーとは…音楽を聞いたり演奏したりする際の生理的・心理的・社会的な効果を活用して、心身の健康の回復、向上を図る行為のこと。

有漢

市長と語ろう会の開催

有漢町ボランティアあじさいの会

8月6日、有漢町ボランティアあじさいの会は、有漢町保健センターで会員研修の一環として市長と語ろう会を開催しました。この日は、会員160人を代表して29人が出席。

同会は、有漢町内を中心に活動を行うボランティア団体で、施設でのおしめたみやお弁当の配食などの地域ボランティア活動を平成5年から取り組んでいます。

連日の猛暑が続く中、テーブルの上には花を飾るなど爽やかな雰囲気の中で近藤市長を迎えました。

近藤市長から『人・まち・自然にやさしい高梁』の実現に向けて、どのように新総合計画を進めていくかについて講話がありました。その後、参加者達の質問や、また、市長からも質問を出されるなど、和やかな研修となりました。

参加者は「行政では出来ない部分の高齢者福祉を我々ボランティアが補い、これからも人にやさしい高梁を守り続けたい」と話されていました。



車椅子の寄贈 ありがとうございます

高梁 鷺原福祉基金、生き生きフェスタ実行委員会

7月14日、高梁総合福祉センターで鷺原福祉基金と生き生きフェスタ実行委員会から3台の車椅子の寄贈がありました。

この車椅子は、福祉施設への寄贈を目的として、アルミ缶回収のリサイクル運動による収益金で購入されたものです。

今回、『生き生きフェスタ』が高梁市で開催され、高梁市社会福祉協議会への寄贈となりました。



備中 (財)郵政福祉中国地方本部、備中郵便局

8月5日、高梁市備中高齢者生活福祉センターで、備中郵便局片山綱義局長から高梁市社会福祉協議会備中支所へ車椅子と車椅子用クッションの寄贈がありました。

この寄贈は、地域福祉の活性化を目的に財団法人郵政福祉中国地方本部が実施している公益事業の1つで、今回、備中郵便局を通じて寄贈となりました。

今後、備中デイサービスセンターで有効に活用させていただきます。



有漢

ボランティア協力校活動報告

高梁市立有漢中学校

6月25日、有漢中学校で高齢者疑似体験教室を開講しました。

同校は今年度ボランティア協力校に指定され、有漢の中学校では初めての開講です。この地域でのボランティア活動のさらなる広がりを願って社会福祉協議会職員が講師として授業を行いました。

今回、受講したのは2年生の12人。はじめに社会福祉協議会職員がクイズ形式で『高梁市の高齢化』に関する問題を出題し、生徒達は笑顔を見せながらも真剣に考えていました。

その後、高齢者とのコミュニケーションのとり方や介助の方法の説明をし、疑似体験セットを使い体験をしました。

同校では今後、生徒達が『ボランティアとは何か』を学び、また、ボランティアや社会貢献に関する正しい知識や情報を習得することを目的に、岡山県ボランティア活動支援センターが実施している出前講座を受講する予定です。



地域福祉

高梁

ゲートボール大会の開催

高梁地域老人クラブ

6月29日、高梁浄化センター内ゲートボール場で第28回高梁地域老人クラブゲートボール大会を開催し、10チーム総勢64人が参加しました。

このゲートボール大会は会員の健康の保持・増進と相互のふれあい交流を図ることを目的としています。

参加者達は仲間との交流を深めながら、また、日頃の成果を発揮して優勝目指し真剣にプレーしました。



なお、この大会の上位6チームは、10月29日開催の第5回高梁市高齢者ゲートボール大会へ出場されます。

備中

グラウンドゴルフ、ゲートボール大会を開催

備中地域老人クラブ

7月2日、備中やすらぎの里多目的グラウンドで、第11回備中町高齢者グラウンドゴルフ大会が開催され、100人が参加しました。

大会途中、雨が降り天候には恵まれませんでしたが、参加者達は白熱したプレーを展開していました。



7月27日、やすらぎ荘ゲートボール場で、第29回備中町高齢者ゲートボール大会が開催され、4チーム総勢20人が参加しました。

この日も朝から暑く気温が高い中で大会となりましたが、参加者達は夏の暑さにも負けず、声を掛け合い会員同士の親睦を深めながらプレーしました。



参加者達は夏の暑さにも負けず、声を掛け合い会員同士の親睦を深めながらプレーしました。

成羽

健康福祉まつり成羽の開催

成羽地区社会福祉協議会

9月5日、成羽総合福祉センターを主会場として、平成22年度健康福祉まつり成羽が開催されました。

この健康福祉まつり成羽は、地域住民が生き活きと元気で安心して暮らせるようまちづくり、仲間づくり、健康づくりに取り組んでいます。

この日は、グラウンドゴルフ、輪投げ、ビリヤード等の競技に総勢272人の参加がありました。

参加者は、このまつりを通して交流を深め、また日頃の練習の成果を競い合い優勝を目指して熱戦を繰り広げていました。

また、パインツリーゴルフ場において開催されたチャリティーゴルフ実行委員会主催のチャリティーゴルフ大会では、募金活動を行い、集まった募金は地域の福祉活動に役



立ててもらうため成羽地区社会福祉協議会へ寄付されました。

備中

西山小学校児童、湯野子ども神楽育成会来訪

備中デイサービスセンター

6月30日、備中デイサービスセンターへ西山小学校児童11人が訪れ利用者18人と交流しました。

はじめに児童達による合奏と合唱の披露があり、その後、利用者と一緒にカルタとりやトランプなどで交流しました。

利用者は「時間が経つのを忘れるくらい楽しかった。また会える日を楽しみにしています」と感想を述べられました。



8月23日、備中デイサービスセンターへ湯野子ども神楽育成会のメンバー9人の訪問がありました。

毎年、子どもたちの夏休みを利用しての訪問で、『導きの舞』、『猿田彦の舞』のほか、『大国主の命の舞』等、熱の入った演目を披露しました。

この日の利用者達は「とても良かった」や「また、ぜひ見せてほしい」と感想があり、大変喜ばれていました。



平成22年度 社協賛助会費にご協力いただいた法人

前号の広報紙面においてお知らせしましたが、この度、ご協力いただいた法人名、企業名を掲載いたします。

株式会社 赤木組
 アグリテクノ矢崎 株式会社備中工場
 株式会社 上森建設
 有漢渡辺サービス
 有漢診療所
 荏原環境プラント株式会社高梁管理事務所
 岡山イーグル株式会社
 有限会社 岡山県北機工
 社団法人 岡山県自動車整備振興会高梁支部
 株式会社 オークスコーポレーション
 有限会社 川上商店
 特定非営利活動法人 きらめき希望会
 グループホームやすらぎ荘
 クロカワ工業株式会社
 有限会社 建築事務所双南舎
 株式会社 小見山モータース
 株式会社 さくら薬局 さくらメディカルサービス高梁営業所
 佐藤建設工業株式会社
 三栄建設コンサルタント株式会社高梁支店
 株式会社 山陽オカムラ
 山陽興産株式会社
 柴田興産株式会社

島自動車有限会社
 株式会社 総合技術サービス
 株式会社 大宝建設
 株式会社 高梁国際ホテル
 医療法人清梁会 高梁中央病院
 医療法人梁風会 高梁病院
 武田鑄造株式会社高梁工場
 有限会社 竹谷急送
 株式会社 竹本商事運輸
 株式会社 たにもと
 株式会社 中国銀行高梁支店
 中国労働金庫 備中支店
 T K C. 岡山総合会計有限会社高梁支店
 株式会社 トマト銀行高梁支店
 医療法人 仲田医院
 中村建設株式会社
 縄手商事株式会社
 成羽運送株式会社
 西医院
 西医療商事有限会社
 野田商事運輸株式会社
 長谷川金物有限会社

蜂谷工業株式会社
 備中開発株式会社
 備北興業株式会社
 備北信用金庫
 びほく農業協同組合
 備北バス株式会社
 医療法人 藤本診療所
 株式会社 フルハウス高梁工場フレッシュフーズ
 堀金属表面処理工業株式会社岡山工場
 株式会社 ホンダカーズ高梁備中店
 株式会社 本多組
 松本物産有限会社
 有限会社 まつ屋
 株式会社 ママドライセンター
 丸五シーエス工業株式会社
 医療法人三溪会 三村医院
 有限会社 宮脇商会
 株式会社 ムラカミ
 有限会社 森十自動車工作所
 山本印刷所
 株式会社 ゆめフク・ホーム

(順不同敬称略)

8月15日現在

ご協力ありがとうございました

平成22年度 ふれあい相談と援助

種別	担当 相談員	区分	10月	11月
高齢者サービス相談	常任相談員	高梁本所	25日(月) 6日、13日、20日、27日(水) 高梁総合福祉センター	8日、22日(月) 10日、17日、24日(水) 高梁総合福祉センター
		有漢支所		
		成羽支所		
		川上支所		
		備中支所		
心配ごと相談	心配ごと相談員	高梁本所	1日、15日(金) 14日、28日(木) 高梁総合福祉センター	5日、19日(金) 11日、25日(木) 高梁総合福祉センター
		有漢支所	20日(水) 有漢農業構造改善センター	17日(水) 有漢ふれあいセンター
		成羽支所	22日(金) 中生活改善センター	26日(金) 成羽総合福祉センター
		川上支所		22日(月) 川上保健センター
		備中支所	6日(水) 備中高齢者生活福祉センター	
身体障害者相談	身体障害者相談員	高梁本所	7日(木) 高梁総合福祉センター	4日(木) 高梁総合福祉センター
		有漢支所		
		成羽支所		
		川上支所		
		備中支所		

☆相談予約・問い合わせ 高梁本所 ☎ 22-7243 有漢支所 ☎ 57-3218 成羽支所 ☎ 42-2005
 川上支所 ☎ 48-9770 備中支所 ☎ 45-3131

☆相談時間 10:00 ~ 15:00 ※プライバシーは完全に守ります。お気軽にどうぞ。

社会福祉協議会へのご寄付

22年7月～8月

ありがとうございました。

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会へ平成 22 年 7 月と 8 月にいただいたご寄付についてお知らせします。心から感謝申し上げ社会福祉事業に活用させていただきます。

なお、金額等については寄付者の意向によって掲載しています。(敬称は略させていただきます。)

【香典・玉串料・御花料返し】

《高梁支会》

金一封 松原町 田村 宣久

(故・アキコ様)

金一封 川面町 小川 久延

(故・正子様)

金一封 松原町 多和 俊和

(故・時夫様)

金一封 川面町 宮田 将夫

(故・美智様)

金一封 和田町 眞治 義晴

(故・正子様)

金一封 内山下 鎌崎 敬子

(故・幸昌様)

金一封 松原町 谷 秀子

(故・熊男様)

金一封 川面町 川西 生章

(故・住江様)

金一封 津川町 伊達 昌子

(故・義夫様)

金一封 正宗町 上山 靖史

(故・信一様)

金一封 鍛冶町 黒川 茂信

(故・通弘様)

金一封 落合町 林 茂夫

(故・美知子様)

金一封 神奈川県 石井 永二

(故・富代様)

金一封 松山 須山 正博

(故・菊美様)

金一封 高倉町 平 宏明

(故・初音様)

金一封 玉川町 中川 光雄

(故・文子様)

金一封 巨瀬町 上村 斉

(故・恒代様)

《津川地区》

金一封 津川町 藤井 英一

(故・好子様)

金一封 津川町 伊達 昌子

(故・義夫様)

金一封 津川町 伊山 孝子

(故・浩様)

《川面地区》

金一封 川面町 小川 久延

(故・正子様)

金一封 川面町 川西 生章

(故・住江様)

金一封 川面町 宮田 将夫

(故・美智様)

《巨瀬地区》

金一封 巨瀬町 山田美代子

(故・平岩英子様)

金一封 巨瀬町 森 常志

(故・子森泰明様)

金一封 巨瀬町 上村 斉

(故・恒代様)

《中井地区》

金一封 中井町 上畑 堅志

(故・久子様)

金一封 中井町 上溪 博史

(故・貞雄様)

《玉川地区》

金一封 玉川町 中川 光雄

(故・文子様)

《宇治地区》

金一封 宇治町 根木 一

(故・久代様)

金一封 宇治町 仲西 章孝

(故・政一様)

《松原地区》

金一封 松原町 多和 俊和

(故・時夫様)

金一封 松原町 谷 秀子

(故・熊男様)

《落合地区》

金一封 落合町 西田 重弘

(故・八重子様)

金一封 落合町 松尾 勝恵

(故・庄治様)

《有漢支会》

金一封 倉敷市 西 久男

(故・千賀子様)

金一封 有漢 福田 茂典

(故・光男様)

金一封 有漢 戸田 義武

(故・艶子様)

金一封 有漢 藤井 祐一

(故・利昭様)

金一封 有漢 佐分利義孝

金一封 上有漢 村上 涼一

(故・榮二様)

金一封 有漢 東 亀男

(故・秀夫様)

金一封 有漢 久保 裕洋

(故・かをる様)

金一封 有漢 藤森 堅

(故・多起子様)

《成羽支会》

金一封 成羽 馬場 俊夫

(故・美代子様)

金一封 大阪府 難波 弘之

(故・堅様)

五万円 下原 松田 佑太

(故・周一様)

金一封 小泉 那須 照嗣

(故・赤木千鶴子様)

金一封 下原 松平 勇

(故・徹也様)

金一封 下原 丹治都志子

(故・博様)

金一封 布寄 沖嶋 浩

(故・幸恵様)

金一封 上日名 大塚 敏明

(故・好枝様)

金一封 成羽 松北 淑子

(故・孝行様)

《川上支会》

金一封 仁 賀 妹尾 俊子

- 金一封 仁賀 藤井 忠夫 (故・弘様)
- 金一封 高山 吉本 守介 (故・重美様)
- 金一封 領家 池田紀美恵 (故・幸様)
- 金一封 地頭 川上 善照 (故・常吉様)
- 金一封 仁賀 三宅 繁行 (故・佐美恵様)
- 金一封 地頭 大田 博信 (故・勝様)
- 金一封 広島県 松本 博通 (故・清恵様)
- 金一封 仁賀 金尾 幸男 (故・サハヨ様)
- 金一封 仁賀 杉本 雄二 (故・正様)
- 金一封 地頭 亀塚 恭平 (故・三十二様)
- 金一封 領家 藤井 琢之 (故・トシ枝様)
- 金一封 高山 赤木 正男 (故・清光様)
- 金一封 地頭 川上 勤一 (故・都治様)
- 金一封 高山 西野 慶龍 (故・幸一様)
- 金一封 倉敷市 川上 熙 (故・琴美様)

- 《備中支会》 (故・千鶴様)
- 金一封 平川 高木 快二 (故・トラコ様)
- 金一封 成羽町 沖倉 晴枝 (故・宮野博一様)
- 金一封 東油野 吉井喜代野 (故・盛光様)
- 金一封 布賀 内田 龍己 (故・花子様)
- 金一封 東油野 藤井 仁 (故・彌生様)
- 金一封 東油野 小林 君子 (故・又一様)
- 金一封 平川 江草伝次郎 (故・常江様)
- 《高梁支会》
- 金一封 弓之町 山川千鶴子 (退院内祝いとして)
- 金一封 匿名 匿名 (社会奉仕として第三二二三三三回目)
- 金一封 匿名 匿名 (社会奉仕として第三二四三三五回目)
- 《有漢支会》
- 金一封 上有漢 河原 百花 (退院内祝いとして)
- 金一封 上有漢 藤本 緑 (退院内祝いとして)

- 金一封 上有漢 鶴宗 和男 (快気祝いとして)
- 金一封 有漢 松田 豊子 (退院内祝いとして)
- 金一封 上有漢 山本 綾子 (退院内祝いとして)
- 金一封 有漢 小出 恵代 (退院内祝いとして)
- 金一封 有漢 保田 岩雄 (退院内祝いとして)
- 金一封 上有漢 小原 寛 (退院内祝いとして)
- 金一封 上有漢 中山 巻枝 (故・退院内祝いとして)
- 金一封 有漢 織田 和民 (退院内祝いとして)
- 金一封 上有漢 森川 睦美 (退院内祝いとして)
- 《川上支会》
- 金一封 三沢 今川 玉雄 (退院内祝いとして)
- 金一封 下大竹 前崎 淑浩 (退院内祝いとして)
- 金一封 三沢 村井 秀男 (退院内祝いとして)
- 金一封 上大竹 宮崎 孝司 (退院内祝いとして)
- 金一封 三沢 長谷川好孝 (退院内祝いとして)
- 金一封 下大竹 山内 勇 (退院内祝いとして)

- 《備中支会》
- 金一封 布賀 新倉 裕 (退院内祝いとして)
- 金一封 長屋 飯芽 静子 (退院内祝いとして)
- 金一封 布賀 丸畑 康二 (退院内祝いとして)
- 《川上支会》
- 金一封 高山 赤木 正男 (誤)
- 金一封 高山 赤木 正男 (正)
- 金一封 高山 赤木 正男 (故・亥久代様)

編集後記

九月二十日の敬老の日を中心に各地域で敬老事業が行われますが、本市社会福祉協議会では七ページに掲載しておりますように、本年度も米寿を迎えらるる方を対象に肖像写真の贈呈を行います。

八月中旬に肖像写真が社協に納品され、一枚一枚の写真を見させていただきました。戦前戦後の激動の時代を駆け抜け、戦後生まれの私達には想像もつかないような経験もたくさんされたことと思います。穏やかな笑顔からは、一人として同じではない八十八年の人生の重みと年輪が感じられ、胸が熱くなる思いがいたしました。

長寿、心からお祝い申し上げます。

高梁市の六十五歳以上の人口は八月末現在、一、二、四二七人で高齢化率は三六、一％となっております。高齢化が進む中、「住み慣れた地域で安心して暮らしたい」という願いは多くの方の思うところだと思います。

「福祉」の意味として、しあわせや、ゆたかさ、があります。人と人との関わりがあつてこそ、しあわせは感じられるものだと思います。本市社会福祉協議会は、一人ひとりの方の思いを大切に、「ささえあい、たすけあい」の笑顔あふれる地域づくりを推進していきますので、今後もご協力をよろしくお願いいたします。